

高専大学部会誌の論文タイトル

単著者の名前*
複数著者の第一著者²⁾, 第二著者³⁾, ...

Title

Author*
First Author²⁾, Second Author³⁾

Abstract: We were already discussed which was better Times fonts or Helvetica fonts to use in English paper. Now I strongly suggest to use Times New Roman fonts. I use these fonts here. ...

Keywords: Fonts, Times New Roman, Helvetica (up to 5)

1 はじめに

oooooooo, ooo. oo
oooooooooooooooooooooooooooooooo, ooooooooooooooooooooo. ooooo
oooooooooooo. ooooooooooooooooooooo.

2 節のタイトル

2.1 小節のタイトル

oooooooo, ooo. oo
oooooooooooooooooooooooooooooooo, ooooooooooooooooooooo. ooooo
oooooooooooo. ooooooooooooooooooooo.

* 大学・高専名, National Institute of Technology, ABCD College, E-mail: abcd@kosen.ac.jp

²⁾ 大学・高専名, Faculty of Some division, EFGH University, E-mail: efgh@EFGH-u.ac.jp

³⁾ 大学・高専名, ...

3 図や表

図は figure 環境の中で利用してタイトルをつける.

たとえば, 「figure_name」というラベルをつけておくと, `\reffig{figure_name}` とすると「図??」のように参照できる.



図 1 図の例

表は table 環境の中で使用してタイトルをつける.

たとえば, 「table_name」というラベルをつけておくと, `\reftab{table_name}` により「表??」のように参照できる.

表 1 表の例

回	年	開催地	会場
105	2023(令和 5 年)	青森	オンライン
106	2024(令和 6 年)	大阪	大阪府立大手前高等学校ほか
107	2025(令和 7 年)	石川	オンライン

なお, 図表の配置位置については [htbp] とオプション指定するのが通例であるが, この指定では希望する箇所に出力されない場合がある. そのようなときは, 「`\usepackage{here}`」を利用すると, `\begin{figure}[H]` とすることで指定した位置に出力される. table 環境でも同様である.

4 番号付け

番号付けは $\text{T}_{\text{E}}\text{X}$ のデフォルトのままにしてあるが，自由に変更してかまわない．

1. 最初の番号
2. 2 番目の番号
 - (a) 一つ目の小問
 - i. 小問の小問
 - (b) 二つ目の小問
3. 3 番目の番号

5 簡条書き

簡条書きも $\text{T}_{\text{E}}\text{X}$ のデフォルトのままである．簡条書きの記号は自由に変更してかまわない．

- 一つつ目の簡条書き
- 二つつ目の簡条書き

6 参考文献の引用

参考文献を引用するときは，「高専大学部会論文誌 [?]」などとする．「高専大学部会論文誌¹⁾」のようにしたいときは，`kdbpre.sty` の最後の 3 行のコメントをはずすとよい．

7 おわりに

○○○○○○○○○, ○○○. ○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○, ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○. ○○○○○
○○○○○○○○○○○. ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○.

参考文献

- [1] ○○○○ (著者名), 高専・大学の数学教育 (論文題目), 高専・大学 数学教育 (雑誌名), VOL.32, NO.1, pp.1–10, 2026
- [2] △△△△ (著者名), 高専・大学の数学教育 II (書籍名), ○○出版, 2026
- [3] □□□□ (著者名), 高専・大学の数学教育 III (ホームページタイトル), https://www.*****

(注) この書式にしたがうと「41 字 × 40 行」となることを，参考までに次頁に示した．

